

市町村名	石垣市						
<b>令和5年度沖縄離島活性化推進事業費補助金検証シート</b>							
事業名	”石垣産の牛”安定供給推進事業		事業類型	<input checked="" type="checkbox"/> 産業振興 <input type="checkbox"/> 定住促進 <input type="checkbox"/> その他			
担当部課名	農林水産商工部畜産課	現年事業または繰越事業	<input checked="" type="checkbox"/> 現年事業 <input type="checkbox"/> 繰越事業	事業実施(予定)年度	令和5年度		
事業内容	年間を通して安定した、と畜事業が円滑に実施できるよう冷凍設備を強化し”石垣産の牛”の安定供給を推進する。						
先導性等に係る取組	<input checked="" type="checkbox"/> 自立性	<input checked="" type="checkbox"/> 政策間連携	<input checked="" type="checkbox"/> 離島活性化を担う人材の確保・育成	<input checked="" type="checkbox"/> その他			
	<input checked="" type="checkbox"/> 官民協働	<input type="checkbox"/> 事業推進主体の形成					
	<input checked="" type="checkbox"/> 離島地域特有の条件不利性に起因するもの						
効果発現年度	<input type="checkbox"/> 当年度 <input checked="" type="checkbox"/> 後年度(R6年度)						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他( )						
予算額・執行額 【単位:千円】 (「補助金」+「市町村負担」ベース)		R5年度	年度	年度	年度	年度	
	当初予算額	21,107					
	増減額	1,612					
	予算現額	22,719	0	0	0	0	
	前年度から繰越		0	0	0	0	
	翌年度へ繰越						
	計(A)	22,719	0	0	0	0	
	執行済額(B)	22,719					
	うち補助金充当額	16,885					
	不用額	0	0	0	0	0	
執行率(%) (B/A)	100.0%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!		
予算の状況の説明	「公共建築工事共通費積算基準」の改定により総事業費について増額となった。不用額は生じておらず、適切に執行した。						
活動目標(指標)及び達成状況	活動目標(指標)	達成状況					
		R5年度	年度	年度	年度	年度	
	冷凍設備設置件数	目標	1件				
		実績	1件				
	バケツ製作台数	目標	8台				
実績		6台					
達成状況説明	・冷凍設備については、令和5年11月4日から工事着工し、令和6年3月8日に工事完了し、目標どおりの設備を設置した。 ・バケツ製作については、「公共建築工事共通費積算基準」改定により、予算の都合上、目標の8台に対し6台の製作となった。						
成果目標(指標)及び進捗状況	成果目標(指標)	基準値(R4年度)	年度	年度	R5年度	後年度目標値(R6年度)	
	死亡牛の受入制限および畜制限件数	目標	-			-	0件
		実績				0件	0件
	成果目標(指標)	基準値(年度)	年度	年度	年度	後年度目標値(年度)	
		目標					
実績							
進捗状況説明	令和6年3月19日に供用開始し、死亡牛やと畜残渣物の一時保管(冷凍)スペースが新たに確保され、令和5年度、令和6年度共に死亡牛の受入制限および畜制限件数は0件である。						

取組の検証	成果目標に対する原因・要因分析	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	<p>本事業にて、冷凍設備等が増設されたことにより、死亡牛やと畜残渣物の一時保管(冷凍)スペースが新たに確保された。また、新たに輸送用コンテナ及び集積バケットの増設を行い、処理能力の強化を図ったことにより、死亡牛の受入れ制限やと畜制限をかけることがなかった。</p>	<p>継続して目標を達成するため、今後も引き続き輸送に必要なコンテナおよびバケットの増設を図る必要がある。</p>
今後の取り組み方針		
<p>令和6年4月1日以降、牛海綿状脳症対策特別措置法施行規則(平成14年農林水産省令第58号)の一部改正により、死亡前に歩行困難又は起立不能を呈していなかった牛が死亡した場合の牛海綿状脳症検査の対象月齢が撤廃されたため、生後96か月以上の死亡牛の処理も行わなければならない。死亡牛の処理頭数の増加が見込まれる。本市において、産業廃棄物であると畜残渣物や死亡家畜を処理できる施設がないため、石垣市家畜等処理施設にて一時冷凍保管し、週1回の頻度でコンテナに集積バケットを積み込み、沖縄本島にある処理施設に輸送し処理を行っているが、死亡牛の処理頭数の増加に伴い新たに確保された一時保管スペースでの対応も困難になる恐れがある。</p> <p>今後も、輸送に必要なコンテナおよび集積バケットの増設を行い、処理体制の強化を図っていく必要がある。</p>		

資金の流れ (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)					
	総事業費	補助対象事業費	補助金充当額	市町村負担額	補助対象外経費
	22,719	22,719	16,885	5,834	0
<pre> graph LR     A[石垣市 22,719千円] --&gt; B[委託料 3,668千円]     A --&gt; C[工事請負費 19,051千円]     B --&gt; D["(有)古見鉄工所 2,134千円"]     B --&gt; E[ヤシマ工業 1,062千円]     B --&gt; F[株式会社 央設計 472千円]     C --&gt; G["(株)アイランドエコロジー 19,051千円"]     D --- D1["ステンレス製集積バケット 製作業務"]     E --- E1["ステンレス製集積バケット 製作業務(追加分)"]     F --- F1["石垣市家畜等処理セン ター冷凍設備整備設計業 務"]     G --- G1["石垣市家畜等処理セン ター冷凍設備等整備工事"] </pre>					
資金の 流れ、 費目 の 点 検 評 価	評価	点検項目	評価に関する説明		
	○	支出先の選定方法は妥当か。	各事業者は、指名競争入札による選定および地方自治法施行令第167条の2第1項第1号、同項第8号に基づき随意契約を行い、妥当であったと考える。		
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	積算について、見積書を参考に予算編成を行った。また、不用額は発生しておらず、適正な規模であった。		
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	-		
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	費用、使途については積算段階で検査を実施しており、目的に即し必要なものであったと判断した。		